臺灣新幸民 夕刊 五月二十九日 一部二錢
臺灣日日新報 昭和十一年五月三十日 第一万二千九百九十三號 A (一)

來月十日ごろに斷乎發動に決す

邦品壓迫に報復して

關稅調査會で長時間の協議

【東京二十九日發】滿洲に對する通商擁護法發動に關する關稅調査會は二十八日午後九時半から内閣總理官邸に於いて開かれ、午後四時間に亙り協議した結果左の如く決定、三十日の第二回總會迄に最後的な細目の打合せの上、關稅調査委員會の諮を經て六月十日頃斷行として發動される事となつた

一、滿洲よりの主要輸入品たる羊毛並に小麥に對しては相當國を滿洲に限定せず輸入許可制を設け實質的に滿洲よりの輸入に對し適當の制限を加へる

一、皮革、牛肉等に對しては滿洲よりの輸入品に限り關稅の適當引上げを行ひ現行國定稅率の輸入品に對しては滿洲よりの輸入を制限する

一、日滿經濟提携の精神から滿洲に對し滿洲より小麥の輸入制限を行ふ樣日滿兩國間に協定を締結すること

一、輸入制限の結果生ずべき羊毛市價の騰貴を防止する措置を講ずる

鳩山氏が總裁代理

政友會の危機包藏さる

混入、中島知久平氏を繞る

【東京二十九日發】政友會は二十八日の議員總會において總裁を選擧し、黨の擧國一致體制を一新し、人材實力本位に依り大物を集めて名實共に總務を增員して總務會を擧行し從つて總裁總務會長の權限を擴大することとなつたが、唯總裁の權限を擴大することとなつたが、唯總裁の權限を擴大することとなつたが、唯總裁

當面問題は先づ國鐵再建と肅清

司直の徹底的な剔抉を待望

疑獄に對する鐵相の肚

【東京二十九日發】平井工務局長及び黒田東京改良事務所長の召喚に依進展した鐵道疑獄に關し工務畑の潰滅に依る事務運行上の支障と之に對する國鐵首腦部の責任問題が注目されてゐるが、前田鐵相は國鐵刷清の見地より警ろ徹底的な司直の剔抉を待望、淨化された基礎の上に再建すべしとの肚で居り從つて當面の問題は國鐵の再建刷清が主で責任問題は其の後に考慮されるものと觀られてゐる

【東京二十九日發】二十八日午前十時半頃檢事局に召喚された平井工務局長は午後十時十五分頃ヶ谷地方裁判所に收容された

平井、黒田兩氏つひに收容さる

鐵道省の疑獄事件

【東京二十九日發】平井工務局長及び黒田東京改良事務所長の召喚に依進展した鐵道疑獄に關し工務畑の潰滅に依る事務運行上の支障と之に對する國鐵首腦部の責任問題が注目されてゐるが、前田鐵相は國鐵刷清の見地より警ろ徹底的な司直の剔抉を待望、淨化された基礎の上に再建すべしとの肚で居り從つて當面の問題は國鐵の再建刷清が主で責任問題は其の後に考慮されるものと觀られてゐる

【東京二十九日發】二十八日午前十時半頃檢事局に召喚された平井工務局長及び黒田東京改良事務所長の召喚に依進展した鐵道疑獄に關し工務畑の潰滅に依る事務運行上の支障と之に對する國鐵首腦部の責任問題が注目されてゐるが、前田鐵相は國鐵刷清の見地より警ろ徹底的な司直の剔抉を待望、淨化された基礎の上に再建すべしとの肚で居り從つて當面の問題は國鐵の再建刷清が主で責任問題は其の後に考慮されるものと觀られてゐる

【東京二十九日發】二十八日午前十時半頃檢事局に召喚された平井工務局長及び黒田東京改良事務所長の召喚に依進展した鐵道疑獄に關し工務畑の潰滅に依る事務運行上の支障と之に對する國鐵首腦部の責任問題が注目されてゐるが、前田鐵相は國鐵刷清の見地より警ろ徹底的な司直の剔抉を待望、淨化された基礎の上に再建すべしとの肚で居り從つて當面の問題は國鐵の再建刷清が主で責任問題は其の後に考慮されるものと觀られてゐる

照宮さま葉山へ御轉地

四月二十六日から百日咳を御煩ひの照宮様には二十九日午前十時二十分東京發の特別御召列車で葉山御用邸へ御轉地遊ばされました

廢坑の復活と鑛石殘滓から肥料

ゴールドラッシュの波に乘り九分鑛山に明朗なニュース

【基隆電話】ゴールドラッシュの波に乘り驀進かへる基隆郡瑞芳庄に最近こんな明かなニュースが傳へられてゐる――四ヶ九分鑛山を經營する九分鑛業株式會社では先般の會社の資本金百萬圓の擴張を機會に新たに新竹州竹東郡芎林庄に於ける馬糞と鳥糞其他の肥料を混合して新竹州並に臺北州下に販賣する計畫の下に目下着々其の準備を進めつゝあるが、鑛業の方も從來の如く單に金鑛石を採掘するのみでは將來の發展は期し難いとの見地から今迄は全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

【基隆電話】ゴールドラッシュの波に乘り驀進かへる基隆郡瑞芳庄に最近こんな明かなニュースが傳へられてゐる――四ヶ九分鑛山を經營する九分鑛業株式會社では先般の會社の資本金百萬圓の擴張を機會に新たに新竹州竹東郡芎林庄に於ける馬糞と鳥糞其他の肥料を混合して新竹州並に臺北州下に販賣する計畫の下に目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

未恐ろしい少年

各所で盜みを働く

四日朝から瀧北世新街一丁目木村從全組に泊つて居つた二人の少年が「晩は昭和の鼠小僧だ」と嘯き廻し同宿のルンペン等に槪ね氣もなくベロン、ジヤスミン或ひは聖德等（へられた

雙溪庄の水銀鑛山

臺灣鑛業で採掘

設計完成せば直に著工

【基隆電話】基隆郡雙溪庄林に於ける臺灣鑛業會社の水銀鑛山を經營する所有者たる臺灣鑛業會社の手で探掘することゝなつた。從來の所謂鑛業者の他に關する正確な數字的計算は出來上つてゐない關係で之れ迄持つてゐない樣であるが同社が精査に用ゐるものとされ目下探掘設備を如何にしたら探鑛が熟れるかに就き既設鑛業權の整理事に從事されることゝなる模樣で既に基隆郡同社の同庄林柑園一帶に發見した石油關係に新竹の方に力入れてゐる關係から手を付けるにはまだ〳〵時機があるが何にしてもこの水銀探掘で同庄一帶は

廢坑の復活と鑛石殘滓から肥料

ゴールドラッシュの波に乘り九分鑛山に明朗なニュース

【基隆電話】ゴールドラッシュの波に乘り驀進かへる基隆郡瑞芳庄に最近こんな明かなニュースが傳へられてゐる――四ヶ九分鑛山を經營する九分鑛業株式會社では先般の會社の資本金百萬圓の擴張を機會に新たに新竹州竹東郡芎林庄に於ける馬糞と鳥糞其他の肥料を混合して新竹州並に臺北州下に販賣する計畫の下に目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

今迄は 鑛業關係に於ては全く無價値なものとして打ち捨てゝあつた鑛石の殘滓が立派に肥料となるとの事が分かつたので今後は右殘滓に化學作用を施して硫安肥料の製造に乘り出す事となり別途に無煙爆藥を中心とする資本金百萬圓の擴張式會社を設立すべく目下着々其の準備計畫をすゝめつゝある。鑛石の殘滓で硫安をつくることゝなると

二十五コースを原案通りに承認

北部の〝臺日ハイキングコース〟けふ推薦詮考委員會

産馬增殖に關し馬の座談會開かる

昨夜鐵道ホテルで

稻田照夫君の花嫁さんが來臺

手を携へて新婚旅行

水產講習所敷地は社寮島の見込み

基隆市民の寄附で

パレスチナの暴動益々深刻になる

死傷者既に四百七十九名

新竹遺草購買販賣組合ゆうべ創立總會

組合長は田坂吉三氏

商工祭

末恐ろしい少年

各所で盜みを働く

廢坑の復活と鑛石殘滓から肥料

ゴールドラッシュの波に乘り九分鑛山に明朗なニュース

雙溪庄の水銀鑛山

臺灣鑛業で採掘

設計完成せば直に著工

佐世保機はあす飛來

乾石水石と書畫展

醸造界の恩人神谷技師逝く

鐵金の爭ら金槌で毆打

あすの天氣

北商選手あす南下

臺日案内
醫院　花柳病科　大栗病院　臺北新起町
寫眞　メイコーカメラ　臺北市榮町二丁目
樂器　山葉オルガン　臺北市榮町二丁目
時計眼鏡　メガネ專門　金光堂　臺北市榮町二丁目
料理屋　辦金本家　臺北本町一丁目
菓子商　高利　臺北本町一丁目
雜件　子供服と婦人服　臺北本町一丁目
藥種商　水虫田蟲トリコ水　新竹仲町
電話　商債　臺北本町二丁目
軍用犬種牡　夏浦園組合　村井商店
病食物　キングジョージワヰスキー
丹牡菊香線りとか　兩標　登録　スレビンイ
動脈硬化…　腦溢血、狹心症、慢性腎臟炎等危險なる壯年病の豫防及治療劑として賞用さるホルモン血管サマニア
理想的殺虫劑　ラマニア
會葬御禮　上妻宗彬
弟增滿勇夫儀　增滿直次郎　次頁
小柳式脫腸治療帶　脫腸は必ず小柳式を

紙衣祖師(119)

（再掲）

吉川英治作
山村耕花畫

越路篇

蜘蛛の笑ひ（二）

石工は眠ると、鼾しりをする癖があるよく相手や名などに注意されるが聴こえない。

もう國の柔の西佛も敎順も眠つてゐた。奥の師の間の灯もしいんとして聞い、生信房ひとりは、冴に眠の間もその師のそばを離れないのか彼の勤めであつて、師のやすんでゐる部屋の襖の外に、ころり寝ころんで、眼を被つて眠つてゐる——

この配所の郷は、雨の日は風にこかたが吹るが、風の日は雨にこかたが搖れろ——實に幸福うな部屋を夜ごとにつつんでゐる。

へは、珠に幸福らしかつた。ほのかな月が破れ雨から映しんでくる。壁の紫陽花の花からは甘いにほひしのび込む——

「むむむ……」

書間は鋸のために、何里となく歩いので石工たの足相だの、若い者は疲相がわる。しかりとやれるのである。石工は、鼾きしりを聞いた。

「これ」

と、そばに眠でゐた石工の石の間を突ついた。

「風邪をひくぞ、彼氏のがにころび出してゐるぢやないか」

「あ……ありがと」

眼をさまして石工は、聞かわさうに彼氏を掛け直しやが、

「——おや？」

首し傾けて、

「足相」

とちやうと西のほうに万る笑がいちめんに赤く、チラ〳〵と、金の雨を噴くやうに火の粉が夜空にうごいてゐた。

「ぼんに……。扨とれば、いつもわしらの托鉢に行く家が郷里に燒けてゐるのぢやあるまいか」

「寝も起きう」

師の眠りは邪げたくないが、西佛や敎順には告げやうと思つた。すぐ人々は起きそうで来た。

「敎堂の衆が多いから、わしはちよつと見舞つて来る」

気のはやいのは、西佛であつた。

「あつ、代官の鰹だ」

「えつ、年貢の？」

生信房は、暫らくの間、立やすくんで火炎の哭しさに見惚れてゐた。——そして、いつであつたか、ずつと以前に、代官の敎堂衆のために、柳で打たれ、馬に蹴られて、御名を乗はれかけたあの時の恨を、と思ひうかべ、

（佛眠やつ！）

ちよつと、小氣味よい氣がしたが、生信房は、すぐ自分の氣持を、自分で疎んだ。

「さうだ」

もう西佛はでに居なかつた。

——何を思したか。假もスク、寒しくらに、西佛の後から、赤い衣の下を走つて行つた。

今週の映畫

ユ社ドーキー　摸倣の人生

三日より考ろ封で

▲ジョン・エムスタール監督作品になるユニヴァサル社の特作オールトーキー日本版で、クローデット・コルベール、ウオーレン・ウイリアムの主演になる興色豊要である、物語は——

▲ビイ（コルベール）は孫娘ニつになるジェンシイ（ロリン・エルハドソン）と云ふ女の子を連れて、ビイの許にやつて来た。デライラはパンケーキを焙へるに妙を得て居たので、二人は共同でパンケーキのレストラントを開業した。

▲美味しいとの評判に顧客繁昌しビイとデライラは一層親密になり同じ年頃の子供同志のジェンイとベララも仲宜く毎日を過つて居たが、不圖した機會に今迄人とばかり思つて居たベラは自分が黒人坊だと知つて吉驚する。

▲或る日のレストラントに一人の客が入つて来、パンケーキの味を賞めてこのケーキ粉を製造販賣する會社を起す様にすゝめた。ビイもデライラも乗氣になつて、會社を設立する事になつた

▲十年後彼女等の會社は隆盛を極めてゐたがビイは経営手腕の無いのが彼の缺點であつて、師のやすんでゐる部屋の襖の外に、ころり寝ころんで、眼を被つて眠つてゐる——

この配所の郷は、雨の日は風にこかたが吹るが、風の日は雨にこかたが搖れろ——實に幸福うな部屋を夜ごとにつつんでゐる。

へは、珠に幸福らしかつた。ほのかな月が破れ雨から映しんでくる。壁の紫陽花の花からは甘いにほひしのび込む——

「むむむ……」

書間は鋸のために、何里となく歩いので石工たの足相だの、若い者は疲相がわる。しかりとやれるのである。石工は、鼾きしりを聞いた。

「これ」

と、そばに眠でゐた石工の石の間を突ついた。

「風邪をひくぞ、彼氏のがにころび出してゐるぢやないか」

「あ……ありがと」

眼をさまして石工は、聞かわさうに彼氏を掛け直しやが、

「——おや？」

首し傾けて、

「足相」

を案げて錢結婚を設立しようと計畫した

▲ジェンシイが休暇で歸つて来た日、ベラは大學から逃げ出した報に接しビイはデライラと共にベラ捜索に出掛けた

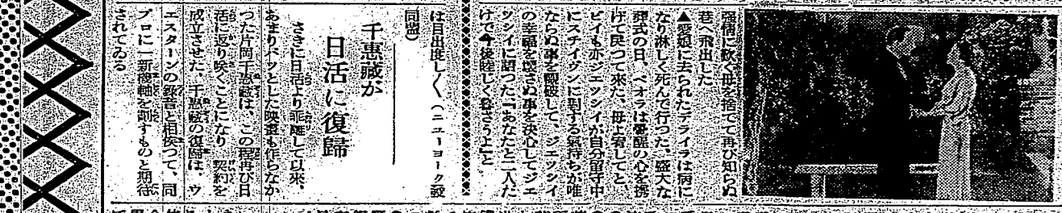
▲この間にジェンシイは、スティダンと云ふ内儀に愛を感じ明けたが、ビイを益つて居るスティダンにはされなかつた。一度びベラをビイ宅は捜し得たが、黒白に盲目となつて居るベラはビイを見ても、それと氣付かず、

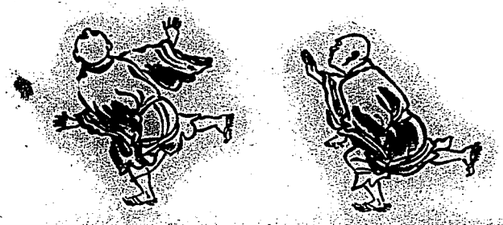
▲ビイは、ベラを連れて、ビイの家に歸つて来た。

▲ベラは、ビイとスティダンの間に生れた子供も、それ〴〵大きくなり、ジェンシイの方は音信を絶つて来た。

▲ビイは、ベラの黒人大學入れた。

▲デライラは、ベララ部の黒人は増々相宜り、婚約迄した。娘のジェンシイには、ロ明けナンシイが休暇で歸つて来た折り、ステイダンに紹介し五ひの愛し





▲コルベールの熱演を見るべきである。尚同時上映は

オール・トーキー

初祝鼠小僧

▲衣笠十四三の盛演になり片岡千恵藏、浦川路二郎、香川良介、比良多喜子、尾上菊之助、福島郁子等が出演し、尚特別第一映畫として芝田新、松山喜美子、下加茂より石川冷、風間栄六、小川時夫、新興より原健作、香田栄、大西早夫が熱演出演してゐる。

▲義賊鼠小僧の誕生と、鼠小僧でつくりの愛嬢栄次郎、吉次郎の愛人おすゑ、しかも鼠小僧はおすゑの實の兄と、世がらみの因縁をめぐつてのいろ〳〵の捕物騒ぎ、最後に正月の初祝が、鼠小僧からお才吉次郎の愛と合二人の手にどくまでを領演、特に大衆座（二三等）四〇、一等八〇、特等八〇の料金にて公開する由

千恵藏が日活に復歸

さきに日活より脱退して以來、あまりパッとした映畫も作らなかつた同千恵藏は、この程再び日活に歸り映ることになり、契約を成立せた。千恵藏の復歸は、ツエスターンの聲音と相俟つて、同プロに一新機軸を飛すものと期待されてゐる

雑誌紹介

▲少年倶樂部（六月號）美しい畫集ページ、百本の桑業組集、浪曼のらくろの對（田河水泡）冒險ダン吉（島田啓三）日の丸旗之助（中島栄次郎）銀扮人間豊臣秀吉（立川文庫）元服の巻（山田宗徳）猛犬の出來る迄（大佛次郎）かあり商船探檢として大佛次郎作「海の男」がある（定価九十錢東京市小石川區雪羽町三ノ十九大日本雄弁會講談社）

半島が生んだ兩花形

二つの郎かしい發明どころか、未だ二十代の若き男性と女性によつてなされたものだけに、その意義は一層深いその二つは世界ランダム級の第六位を占める柔闘の徐延禧それから今一人は日本で生れた初めての世界的競技と謳われた花柔豊その人である。琉球六月號

洗ひこぼれず！洗つてきしまず！

お髪のために
絶對信頼出來る洗髪料に
花王シャンプー唯一つです

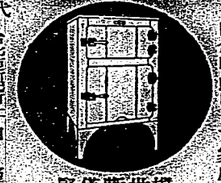
洗ひ方　洋髪なら半分、日本髪なら一個を少量の湯にてドロ〳〵に溶かし、お髪の根本にぬりつけ泡立てながら毛先の方へ洗つて下さい

お髪の蒸れるこの頃は一週一度の御洗髪、特に運動のはげしい女學生方は五日目が適度です

一個・五錢

東京・花王石鹸株式會社・大阪商船長社會式株・阪大

白色冷藏トイラ



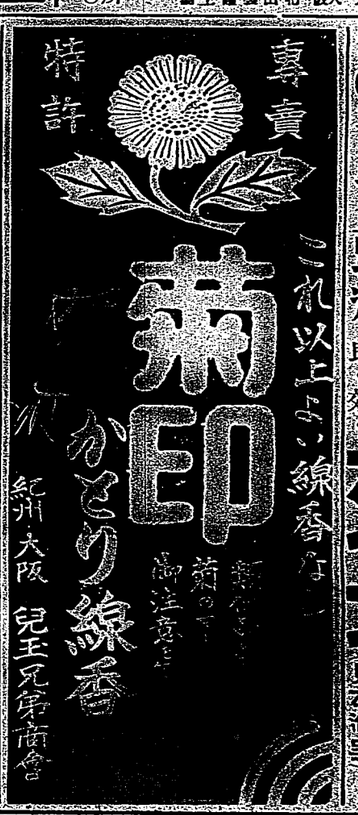
大阪府産業工藝博受賞品
人氣の焦点
白色明朗にして家庭を明るくす

五大特長
機械壓搾製
世界的塗料焼付
斷熱確實衛生的
値の氷でよく冷る
堅牢永久的

（カメレン進星）

製造元　大阪市北區新梅町一丁目　株式會社共益社出張所　（電話三二六番）
代理店　大阪府下豊中町工業地　株式會社共益社　（電話三二三番）

シミに



●かぜ・頭痛にとても良く効くカイン
（薬局・店にあり見本進呈）
●ノーシンで頭痛はどこへ行つたやら●

品質發田武

正純
男性ホルモン
エナルモン

國際的に効力の優秀を承認せらる

國際聯盟ホルモン委員パークス博士による「男性ホルモン劑の効力比較試驗」の結果、エナルモンの効果は他の比較製品より強力なる事を證明せられたり。

（ロンドン中央試驗所　カロリンスカイ医科大學「生化學雜報」より）

エナルモンは動物並に臓床實驗によれば血色素數、赤血球並に体重增加を來し新陳代謝をたかめエネルギー、精力を增進し疲勞倦怠を除き作業能力を增進せしむ

初老期・高齢期の
生活機能減退、動脈硬化、腰痛疲勞、眼精疲勞、睡眠不良、インポテンツ

青・壯年期に於て
男性的特徴を發揮し得ざる性徴不全
生殖器性神經衰弱、性障害、更年期症

町修理市阪大　町本出京東　町古大市阪
店商衛兵長田武　店商電兵新西小　所究研業器醫社國帝
發元賀　店理代東關　元遠藤

56—569(O)

臺北市會議員提唱 記念地方制度改正 全島議員獻金

本島久慰之地方制度改正、管內各署內參事者。限十枚以內、各位十月一日實施。于本島統治上畫一新時期。島都會議員間。相謀記念此新制度。並振興本島民之國防觀念。決定記念兵器、獻納國防、獻金。及運委員、考究具體的方法。乃由會議員醵出金五百圓。去二十八日手續完了。又擬於十八日午後一時半再開說明會。有臺南。高雄。花蓮港等各市。至四時終了。二十九日午前八時半。舉開會議云。

全島教育課長 續開會議

全島州廳教育課長、市郡視學、教育課長等、事務協商會。去二十八日午後一時半再開說明會。有臺南。高雄。花蓮港等各市。至四時終了。二十九日午前八時半。舉開會議云。

北署管內 統制看板

臺北警察署。為保交通安全。及街路美觀。將統制管內廣告看板。去二十八日午前十時。邀集市內劇場及映畫業者等十名。指示左記事項。並種々懇談。一、自六月五日起。廢止從來立看板。全部改為壁看板。二、揭出場所。限定二十六處。各營業者之看板。限二十五枚、以內。但兩署最後的細目。經稅關調查委員會之議。來月十日頃。即乎發動。一、臺灣主要輸入品之羊毛小麥。不獨限於臺灣。凡輸入羊毛。小麥全部。設輸入許可制。實質的由該輸出入品。加以高率制限。一、皮革。牛脂。牛肉等。限臺灣輸入品。關稅高率加昇。事實上歷止同國輸入。

板橋酒煙鹽 小賣貯金會 國語講習

海山郡板橋酒類煙草鹽小賣人組合役員會。去二十八日午後二時。在該事務所。舉議組合員貯金會之則。及國語講習所設置事項。議決如左。一、組合員貯金會設立。二、小賣人每月要納金一圓。若有緊急金。每年配當。將此缺入以抵利息。通於小賣本之小賣人。傷遇祭典卽神。或店舖改善之際。缺貸金者。對貯金會借出。其利息決定每百圓日步二錢。若屆過期此要償還。要連帶保證人。以正副組合長。及該區理事許定。然後貸出。又南署管內。已先實施。是以市內看板。始得完全統制云。

對滬通商擁護發動 關稅調查幹事會決定

東京二十九日電。對滬通商擁護法發動所關關稅調查會幹事會。二十日午後一時。於丸之內中央會議所開催。大藏。外務。商工。農林。拓務。對滿事務局等關係省局幹事全員出席。協議結果。為報復臺洲邦品壓迫。全會一致。承認通商擁護法發動。關具體的方法。決定如左。二十日第二回幹事會。從商最後的細目。經稅關調查委員會之議。來月十日頃。即乎發動。一、臺洲主要輸入品之羊毛小麥。不獨限於臺洲。凡輸入羊毛。小麥全部。設輸入許可制。實質的由該輸出入品。加以高率制限。一、皮革。牛脂。牛肉等。限臺洲輸入品。關稅高率加昇。事實上歷止同國輸入。

中北部電源開發 水火力亦須併行

臺電似經以次籌備

臺灣電力。以三十萬基羅電源開發。以併行而進。為目標。努力于電源開發。而計現在工事中日月潭第二發電工事。至明年六月竣工者。為二萬五千至五萬基羅之火力發電所。蓋水力偏第三第四電源開發。而因水有變化。以貯水池補充為必要。乃因四年一次。或十年一次。遭過周期的大渴水。此際以火力補給由水火力併用而進。較為安全且屬理想的。以後繼續開發計畫之電源。為補充水力。並增水力發電所能率。于火力發電。愈覺必要。現在技術而言。欲使絕對無事。自不能無視。然而火水併用原則。然而火力二萬或一萬五千基羅。不可。已被技術界所驅逐。勢非三萬五千基羅不可。就此藝術截及跳舞。招待斋附臺灣日日新報社。

臺北商工祭 稻江餘興 二三兩日演藝

臺北商工祭。城內內地人商店。花費數千圓。二十二日午後一時。開第一回餘興委員會議。二十三兩日。在永樂座開演。捐五百圓內外。決定來月三三兩日。在永樂座開演。捐五百圓內外。決定來月三三兩日。在永樂座開演。捐五百圓內外。決定來月

臺南市校長會議 制定教育目標

謀初等教育實際化

臺南定例學校長會議。時。在鐵道部會議室。開二十八日午前九時。開于課長會議。有堀川總長。市會議長。市內小公學校長。古澤市尹。佐藤市教育課長等。出席。附議磯部工務。水連轉。小川改良。和田工務。丸岡自動一車各課長。田中係長等會合。先分與。午。淵口屏東署長。其他該地官民代子小。公學校兒童等。多數參列。飯島岡山谷郡守。谷東港。矢野屏東。飯島岡山谷郡守。谷東港。矢野屏東。飯島岡山谷郡守。谷東港。矢野屏東

臺灣日日新報
日刊夕刊共二十頁 若干頁數附録編輯局編纂
臺灣日日新報社 臺北市表町一丁目一番地 電話番號 編輯局 一四〇〇番 營業局 一四〇一番 振替口座 臺北一番 定價 一箇月金貳圓 郵税共 臺灣日日新報社商事課 廣告料 同盟通信 一行壹圓五拾錢 一行貳圓 一段壹百圓 一段貳百圓 一段特別壹百五拾圓 一段特別貳百圓

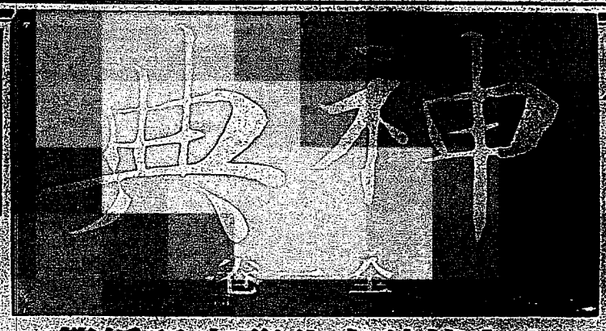
臺北市全圖

改正臺北市全圖

發行所 臺灣日日新報社商事課

增刷出來

これこそ實に千古不磨、燦然と輝く神國の一大寶典！寶祚は天壤と共に窮り無く、御歴代天皇の鴻誤と之を翼賛し奉れる我等祖先の信仰と道義とは明々と其に告げられてゐる。實に日本建國の大精神、將來に於ける國家發展、文化創造の原動力。敢て弘く全日本國民に薦む。



大倉精神文化研究所編纂

定價四圓五十錢（送料二十錢）

△古事記全 △日本書紀全 △古語拾遺全 △宣命 △令義解 △延喜式抄 △律抄 △新撰姓氏錄 △風土記抄 △萬葉集抄

二五判・枠式革裝紙三方金・クリーム色優良インディア紙使用・美裝二一八〇頁・優雅函入

内容見本進呈 實費の分は郵便切手を同封御申込めば直ちに呈す。

全國民必讀の經典 本書は記紀二典を初め、日本歴史の記載から日本精神の闡明に關したものを網羅して、全國民の必ず備へるべき大經典である。

古典の精髄を一冊に結集 日本精神の考察に必要な古典を一冊に纒めたものは本書を以て嚆矢とする。本書により從來の學者としての不便さを一掃された。

假名附き訓下し 本書總説の項に於て訓下しにしたから從來難解とされた古典が何人にも容易に讀解され、古典の研究に大便宜を與へられた。

難解なる古典の平易化 從來六、新撰姓氏録、風土記等の如き訓下しされたことなきものを始めて訓下しにしたことは本書の誇りとする所である。

權威ある執筆者と嚴正なる校合 執筆者が各專門の學者を網羅し、最も定評ある良本を底本とし諸本との嚴密なる對校を行ひ正確適正なる訓註を施した。

研究の精髄と訓法の正確 執筆者の精髄が研究によつて從來の訓の誤謬が訂正されたばかりでなく、原文の解釋、新訓の發想をも決して妙ではない。

古典の學術性と普及性との一致 本書は嚴正なる學術的立場に於ては古典の眞價を發揮されたものでなく、古典の眞價を世人に理解せしめ、古典の普及性と學術性とは本書によつて完全に一致した。

眞日本精神樹立への寄與 本書は從來一部學者專門家の獨占であつた古典を廣く國民全般の有に歸せしめたもので、眞日本精神の樹立に寄與するところ大と信ず。

印刷の鮮麗と裝幀の典雅 特殊なる製法によるインディア紙に美麗文字を以て印刷したから其の鮮麗さは勿論なり裝幀と相俟つて本書の自ら語りとする所である。

發行所 大倉精神文化研究所 東京市神田區錦町三丁目一番地 電話神田五五九九番 振替東京六〇三九五番

實費 四圓 送料 十錢

國際評論

◉齒痛頭痛はガオガンに限る◉

六月號

英國の對西蘇亞干涉化……村田孜郎
將政權と胡淡民の死……吉岡文六
新露約近況……平竹傳三
フランス東洋覇界の現狀……鶴野研究
佛總選擧と歐洲政局……横田喜三郎
岐路に立つスペイン……鈴木東民
國境委員會と日蘇……多田照夫
ブラークよりウイーンへ……高橋清三郎
ウイーンへ……ビツソンソン
サムソン……
日本品は米國と合成せず……
日本旅行記……
ヨフォラス海峽の秘話……
川越大使と植田將軍……相模丸
……荒山行一

日本外事協會發行 東京・丸ノ内・日本工業俱樂部内 大阪・北濱・大阪ビル

改造文庫

最新刊

林房雄著 青年（下）（四六判・四〇〇頁・定價一圓五十錢）
ゴーリキイ著 伊太利物語（四六判・一五〇頁・定價四十錢）
金井寛著 三民主義（四六判・二〇〇頁・定價八十錢）
ドウレー著 宗教科學闘爭史（四六判・二〇〇頁・定價一圓二十錢）
ルイス・コリンソン著 中産階級史（四六判・二〇〇頁・定價一圓二十錢）

ピーニー著 この人を見よ（四六判・二〇〇頁・定價一圓二十錢）
小泉孝三郎著 人間生活の活寫畫 新らしき（四六判・二〇〇頁・定價一圓二十錢）

息もつがずに

エレンブルグ著 上脇進譯（最新刊）（四六判・美本・二〇〇頁・定價一圓二十錢）

昨年度ロシア出版界において最も話題的な作品であつた。この作品は、ロシアの一青年が、ソヴェート社會の實相を見んとして、ソヴェートの一工場に入り、勞働者と共に働き、學び、遊び、戀をし、結婚し、離婚し、ついに革命の意義を理解するまでの過程を描いたものである。

田中光顯著

維新秘話

好評噴々大增刷出來

突風的人氣の前に立つ問題の快著

新譯決定版

利息制限論

カール・マルクス著 向坂逸郎譯（第一卷新刊發賣）

「資本論」の姉妹篇 世界的不朽の名著

板倉正一著（最新刊）

銀經濟論

世界的問題銀經濟の解剖と政策批判刻下必讀の權威書（次頁）

◆銀問題の分析 ◆銀の歴史的考察 ◆銀の生産費 ◆銀の價値 ◆銀の需要と供給 ◆銀の分配 ◆銀の流通 ◆銀の貨幣的使用 ◆銀の地金的使用 ◆銀の投機的使用 ◆銀の現在及將來 ◆銀の國際的關係 ◆銀の國際的協定 ◆銀の國際的管理 ◆銀の國際的統制 ◆銀の國際的計畫 ◆銀の國際的實行 ◆銀の國際的成果 ◆銀の國際的評價 ◆銀の國際的批判 ◆銀の國際的將來

小說講談

探偵あり、活劇あり、滑稽あり

婦人倶樂部の新年大附録

全部讀切り、家中で樂しめる大雜誌！

面白く、

純愛物語 奇緣と戀 朝顔更紗 若き男女誰にも大歡迎 紅蜀葵（加藤武雄）

新作小説 化粧地藏（吉川英治）

悲しき愛 青春の鍾道（淺原六朗）

意氣の華 町人啖呵（下村悦夫）

實話小説 隣室の美人（野村胡堂）

股旅小説 七兵衛旅日記（長谷川伸）

諧謔小説 僕の戀人（和田邦坊）

探偵小説 犯罪と自殺（大下宇陀兒）

探偵小説 花園殺人事件（甲賀三郎）

探偵小説 花嫁を盗む（前田河廣一郎）

結婚問題 青春賦（林芙美子）

巴里白話 白薇（山中峯太郎）

悲話 闇に叫ぶ（山本禾太郎）

漫談 ボクの失戀日記（山中峯太郎）

愛と涙、感激の二大實話 世を呪ふ惡少年を感激更生させた 身不自由な不具の夫と十八年

義理人情の純白 野田訓導の師弟愛美談

大特輯 現代名家女流花形大鑑

傑作小説名場面寫眞大繪卷

寫眞大奮發・讀者慰安の大企畫 少なくも六百四十八頁の大冊が 大奉仕の 50錢

大特價十五錢（郵税共）

大日本雄辯會講談社 東京・小石川・京傳横丁一二番地

昭和十一年五月三十日　臺灣日日新報　第一万二千九百九十三號　（第三種郵便物認可）

南方發展方策と其の重點
平和主義を聞明し斷じて當れ

一、臺灣拓殖株式會社創業第六回定時總會が第六十九特別議會を通過する一ヵ月に於て外地行政機構の强化刷新が叫ばれ又新興日本の存在意義を認識させる爲に大體になつて拓務行政を積極化すべき事を唱へてゐる。現に滿洲から林拓相が歸朝するや直ちに拓務省が整理せられて昇り格上げされるの噂に高まるが如きは實に滑稽である。拓務省の廢止は國策の重點が南方に移動する時南方發展方策が實行に移され、從つて南方發展の第一線たるべき臺灣が重要視されるからである。

二、南方發展の國策は單に經濟的國策たるの現勢と日本國民の歷史的進出に因る南方諸地方全民の政治的關心の高まりに因るものであるが、それは單に、我國の資本主義の發展と人口の增加は必然的に海外發展の動向を要求する。即ち南方發展に關して日本としては南方諸地方その經濟力多くある事が何より重要な點であり得られる所以である。臺灣の供給地として、國防上として又移植民事業の上に於て經營の努力が充分に期いられる可能性がある點に於て南方政策の國策的なのである。

三、
（略）

（略）

（略）

本邦品に對する海外での惡評

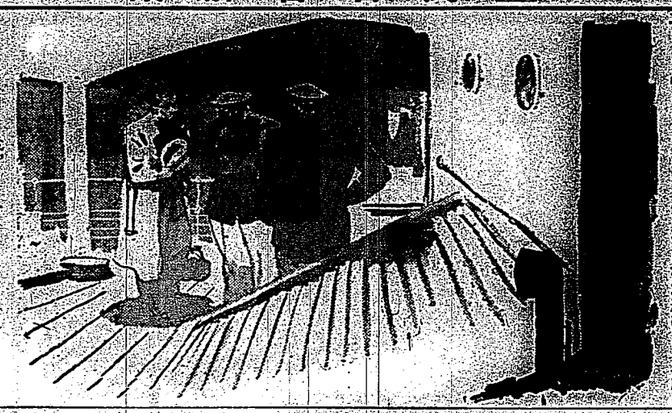
政府が議會で發表

(一)發火裝置發動、(二)發火裝置發動、(三)發火裝置發動、(四)發火裝置發動、(五)發火裝置發動、(六)發火裝置發動、(七)發火裝置發動、(八)發火裝置發動、(九)發火裝置發動、(十)發火裝置發動、(十一)發火裝置發動、(十二)發火裝置發動、(十三)發火裝置發動、(十四)發火裝置發動、(十五)發火裝置發動、(十六)發火裝置發動、(十七)發火裝置發動、(十八)發火裝置發動、(十九)發火裝置發動、(二十)發火裝置發動、(二十一)發火裝置發動、(二十二)發火裝置發動、(二十三)發火裝置發動、(二十四)發火裝置發動、(二十五)發火裝置發動、(二十六)發火裝置發動、(二十七)發火裝置發動、(二十八)發火裝置發動、(二十九)發火裝置發動、(三十)發火裝置發動、(三十一)發火裝置發動、(三十二)發火裝置發動、(三十三)發火裝置發動、(三十四)發火裝置發動、(三十五)發火裝置發動、(三十六)發火裝置發動、(三十七)發火裝置發動、(三十八)發火裝置發動、(三十九)發火裝置發動、(四十)發火裝置發動、(四十一)發火裝置發動、(四十二)發火裝置發動、(四十三)發火裝置發動、(四十四)發火裝置發動、(四十五)發火裝置發動、(四十六)發火裝置發動、(四十七)發火裝置發動、(四十八)發火裝置發動、(四十九)發火裝置發動、(五十)發火裝置發動、(五十一)發火裝置發動、(五十二)發火裝置發動、(五十三)發火裝置發動、(五十四)發火裝置發動、(五十五)發火裝置發動、(五十六)發火裝置發動、(五十七)發火裝置發動、(五十八)發火裝置發動、(五十九)發火裝置發動、(六十)發火裝置發動、(六十一)發火裝置發動、(六十二)發火裝置發動、(六十三)發火裝置發動、(六十四)發火裝置發動、(六十五)發火裝置發動、(六十六)發火裝置發動、(六十七)發火裝置發動、(六十八)發火裝置發動、(六十九)發火裝置發動、(七十)發火裝置發動、(七十一)發火裝置發動、(七十二)發火裝置發動、(七十三)發火裝置發動、(七十四)發火裝置發動、(七十五)發火裝置發動、(七十六)發火裝置發動、(七十七)發火裝置發動、(七十八)發火裝置發動、(七十九)發火裝置發動、(八十)發火裝置發動、(八十一)發火裝置發動、(八十二)發火裝置發動、(八十三)發火裝置發動、(八十四)發火裝置發動、(八十五)發火裝置發動、(八十六)發火裝置發動、(八十七)發火裝置發動、(八十八)發火裝置發動、(八十九)發火裝置發動、(九十)發火裝置發動、(九十一)發火裝置發動、(九十二)發火裝置發動、(九十三)發火裝置發動、(九十四)發火裝置發動、(九十五)發火裝置發動、(九十六)發火裝置發動、(九十七)發火裝置發動、(九十八)發火裝置發動、(九十九)發火裝置發動、(百)發火裝置發動、(百一)發火裝置發動、(百二)發火裝置發動、(百三)發火裝置發動、(百四)發火裝置發動、(百五)發火裝置發動、(百六)發火裝置發動、(百七)發火裝置發動、(百八)發火裝置發動、(百九)發火裝置發動、(百十)發火裝置發動、(百十一)發火裝置發動、(百十二)發火裝置發動、(百十三)發火裝置發動、(百十四)發火裝置發動、(百十五)發火裝置發動、(百十六)發火裝置發動、(百十七)發火裝置發動、(百十八)發火裝置發動、(百十九)發火裝置發動、(百二十)發火裝置發動、(百二十一)發火裝置發動、(百二十二)發火裝置發動、(百二十三)發火裝置發動、(百二十四)發火裝置發動、(百二十五)發火裝置發動、(百二十六)發火裝置發動、(百二十七)發火裝置發動、(百二十八)發火裝置發動、(百二十九)發火裝置發動、(百三十)發火裝置發動、(百三十一)發火裝置發動、(百三十二)發火裝置發動、(百三十三)發火裝置發動、(百三十四)發火裝置發動、(百三十五)發火裝置發動、(百三十六)發火裝置發動、(百三十七)發火裝置發動、(百三十八)發火裝置發動、(百三十九)發火裝置發動、(百四十)發火裝置發動、(百四十一)發火裝置發動、(百四十二)發火裝置發動、(百四十三)發火裝置發動、(百四十四)發火裝置發動、(百四十五)發火裝置發動、(百四十六)發火裝置發動、(百四十七)發火裝置發動、(百四十八)發火裝置發動、(百四十九)發火裝置發動、(百五十)發火裝置發動、(百五十一)發火裝置發動、(百五十二)發火裝置發動、(百五十三)發火裝置發動、(百五十四)發火裝置發動、(百五十五)發火裝置發動、(百五十六)發火裝置發動、(百五十七)發火裝置發動、(百五十八)發火裝置發動、(百五十九)發火裝置發動、(百六十)發火裝置發動、(百六十一)發火裝置發動、(百六十二)發火裝置發動、(百六十三)發火裝置發動、(百六十四)發火裝置發動、(百六十五)發火裝置發動、(百六十六)發火裝置發動、(百六十七)發火裝置發動、(百六十八)發火裝置發動、(百六十九)發火裝置發動、(百七十)發火裝置發動、(百七十一)發火裝置發動、(百七十二)發火裝置發動、(百七十三)發火裝置發動、(百七十四)發火裝置發動、(百七十五)發火裝置發動、(百七十六)發火裝置發動、(百七十七)發火裝置發動、(百七十八)發火裝置發動、(百七十九)發火裝置發動、(百八十)發火裝置發動、(百八十一)發火裝置發動、(百八十二)發火裝置發動、(百八十三)發火裝置發動、(百八十四)發火裝置發動、(百八十五)發火裝置發動、(百八十六)發火裝置發動、(百八十七)發火裝置發動、(百八十八)發火裝置發動、(百八十九)發火裝置發動、(百九十)發火裝置發動、(百九十一)發火裝置發動、(百九十二)發火裝置發動、(百九十三)發火裝置發動、(百九十四)發火裝置發動、(百九十五)發火裝置發動、(百九十六)發火裝置發動、(百九十七)發火裝置發動、(百九十八)發火裝置發動、(百九十九)發火裝置發動、(二百)發火裝置發動、(二百一)發火裝置發動、(二百二)發火裝置發動、(二百三)發火裝置發動、(二百四)發火裝置發動、(二百五)發火裝置發動、(二百六)發火裝置發動、(二百七)發火裝置發動、(二百八)發火裝置發動、(二百九)發火裝置發動、(二百十)發火裝置發動、(二百十一)發火裝置發動、(二百十二)發火裝置發動、(二百十三)發火裝置發動、(二百十四)發火裝置發動、(二百十五)發火裝置發動、(二百十六)發火裝置發動、(二百十七)發火裝置發動、(二百十八)發火裝置發動、(二百十九)發火裝置發動、(二百二十)發火裝置發動、(二百二十一)發火裝置發動、(二百二十二)發火裝置發動、(二百二十三)發火裝置發動、(二百二十四)發火裝置發動、(二百二十五)發火裝置發動、(二百二十六)發火裝置發動、(二百二十七)發火裝置發動、(二百二十八)發火裝置發動、(二百二十九)發火裝置發動、(二百三十)發火裝置發動、(二百三十一)發火裝置發動、(二百三十二)發火裝置發動、(二百三十三)發火裝置發動、(二百三十四)發火裝置發動、(二百三十五)發火裝置發動、(二百三十六)發火裝置發動、(二百三十七)發火裝置發動、(二百三十八)發火裝置發動、(二百三十九)發火裝置發動、(二百四十)發火裝置發動、(二百四十一)發火裝置發動、(二百四十二)發火裝置發動、(二百四十三)發火裝置發動、(二百四十四)發火裝置發動、(二百四十五)發火裝置發動、(二百四十六)發火裝置發動、(二百四十七)發火裝置發動、(二百四十八)發火裝置發動、(二百四十九)發火裝置發動、(二百五十)發火裝置發動、(二百五十一)發火裝置發動、(二百五十二)發火裝置發動、(二百五十三)發火裝置發動、(二百五十四)發火裝置發動、(二百五十五)發火裝置發動、(二百五十六)發火裝置發動、(二百五十七)發火裝置發動、(二百五十八)發火裝置發動、(二百五十九)發火裝置發動、(二百六十)發火裝置發動、(二百六十一)發火裝置發動、(二百六十二)發火裝置發動、(二百六十三)發火裝置發動、(二百六十四)發火裝置發動、(二百六十五)發火裝置發動、(二百六十六)發火裝置發動、(二百六十七)發火裝置發動、(二百六十八)發火裝置發動、(二百六十九)發火裝置發動、(二百七十)發火裝置發動、(二百七十一)發火裝置發動、(二百七十二)發火裝置發動、(二百七十三)發火裝置發動、(二百七十四)發火裝置發動、(二百七十五)發火裝置發動、(二百七十六)發火裝置發動、(二百七十七)發火裝置發動、(二百七十八)發火裝置發動、(二百七十九)發火裝置發動、(二百八十)發火裝置發動、(二百八十一)發火裝置發動、(二百八十二)發火裝置發動、(二百八十三)發火裝置發動、(二百八十四)發火裝置發動、(二百八十五)發火裝置發動、(二百八十六)發火裝置發動、(二百八十七)發火裝置發動、(二百八十八)發火裝置發動、(二百八十九)發火裝置發動、(二百九十)發火裝置發動、(二百九十一)發火裝置發動、(二百九十二)發火裝置發動、(二百九十三)發火裝置發動、(二百九十四)發火裝置發動、(二百九十五)發火裝置發動、(二百九十六)發火裝置發動、(二百九十七)發火裝置發動、(二百九十八)發火裝置發動、(二百九十九)發火裝置發動、(三百)發火裝置發動、(三百一)發火裝置發動、(三百二)發火裝置發動、(三百三)發火裝置發動、(三百四)發火裝置發動、(三百五)發火裝置發動、(三百六)發火裝置發動、(三百七)發火裝置發動、(三百八)發火裝置發動、(三百九)發火裝置發動、(三百十)發火裝置發動、(三百十一)發火裝置發動、(三百十二)發火裝置發動、(三百十三)發火裝置發動、(三百十四)發火裝置發動、(三百十五)發火裝置發動、(三百十六)發火裝置發動、(三百十七)發火裝置發動、(三百十八)發火裝置發動、(三百十九)發火裝置發動、(三百二十)發火裝置發動、(三百二十一)發火裝置發動、(三百二十二)發火裝置發動、(三百二十三)發火裝置發動、(三百二十四)發火裝置發動、(三百二十五)發火裝置發動、(三百二十六)發火裝置發動、(三百二十七)發火裝置發動、(三百二十八)發火裝置發動、(三百二十九)發火裝置發動、(三百三十)發火裝置發動、(三百三十一)發火裝置發動、(三百三十二)發火裝置發動、(三百三十三)發火裝置發動、(三百三十四)發火裝置發動、(三百三十五)發火裝置發動、(三百三十六)發火裝置發動、(三百三十七)發火裝置發動、(三百三十八)發火裝置發動、(三百三十九)發火裝置發動、(三百四十)發火裝置發動、(三百四十一)發火裝置發動、(三百四十二)發火裝置發動、(三百四十三)發火裝置發動、(三百四十四)發火裝置發動、(三百四十五)發火裝置發動、(三百四十六)發火裝置發動、(三百四十七)發火裝置發動、(三百四十八)發火裝置發動、(三百四十九)發火裝置發動、(三百五十)發火裝置發動、(三百五十一)發火裝置發動、(三百五十二)發火裝置發動、(三百五十三)發火裝置發動、(三百五十四)發火裝置發動、(三百五十五)發火裝置發動、(三百五十六)發火裝置發動、(三百五十七)發火裝置發動、(三百五十八)發火裝置發動、(三百五十九)發火裝置發動、(三百六十)發火裝置發動、(三百六十一)發火裝置發動、(三百六十二)發火裝置發動、(三百六十三)發火裝置發動、(三百六十四)發火裝置發動、(三百六十五)發火裝置發動、(三百六十六)發火裝置發動、(三百六十七)發火裝置發動、(三百六十八)發火裝置發動、(三百六十九)發火裝置發動、(三百七十)發火裝置發動、(三百七十一)發火裝置發動、(三百七十二)發火裝置發動、(三百七十三)發火裝置發動、(三百七十四)發火裝置發動、(三百七十五)發火裝置發動、(三百七十六)發火裝置發動、(三百七十七)發火裝置發動、(三百七十八)發火裝置發動、(三百七十九)發火裝置發動、(三百八十)發火裝置發動、(三百八十一)發火裝置發動、(三百八十二)發火裝置發動、(三百八十三)發火裝置發動、(三百八十四)發火裝置發動、(三百八十五)發火裝置發動、(三百八十六)發火裝置發動、(三百八十七)發火裝置發動、(三百八十八)發火裝置發動、(三百八十九)發火裝置發動、(三百九十)發火裝置發動、(三百九十一)發火裝置發動、(三百九十二)發火裝置發動、(三百九十三)發火裝置發動、(三百九十四)發火裝置發動、(三百九十五)發火裝置發動、(三百九十六)發火裝置發動、(三百九十七)發火裝置發動、(三百九十八)發火裝置發動、(三百九十九)發火裝置發動、(四百)發火裝置發動、(四百一)發火裝置發動、(四百二)發火裝置發動、(四百三)發火裝置發動、(四百四)發火裝置發動、(四百五)發火裝置發動、(四百六)發火裝置發動、(四百七)發火裝置發動、(四百八)發火裝置發動、(四百九)發火裝置發動、(四百十)發火裝置發動、(四百十一)發火裝置發動、(四百十二)發火裝置發動、(四百十三)發火裝置發動、(四百十四)發火裝置發動、(四百十五)發火裝置發動、(四百十六)發火裝置發動、(四百十七)發火裝置發動、(四百十八)發火裝置發動、(四百十九)發火裝置發動、(四百二十)發火裝置發動、(四百二十一)發火裝置發動、(四百二十二)發火裝置發動、(四百二十三)發火裝置發動、(四百二十四)發火裝置發動、(四百二十五)發火裝置發動、(四百二十六)發火裝置發動、(四百二十七)發火裝置發動、(四百二十八)發火裝置發動、(四百二十九)發火裝置發動、(四百三十)發火裝置發動、(四百三十一)發火裝置發動、(四百三十二)發火裝置發動、(四百三十三)發火裝置發動、(四百三十四)發火裝置發動、(四百三十五)發火裝置發動、(四百三十六)發火裝置發動、(四百三十七)發火裝置發動、(四百三十八)發火裝置發動、(四百三十九)發火裝置發動、(四百四十)發火裝置發動、(四百四十一)發火裝置發動、(四百四十二)發火裝置發動、(四百四十三)發火裝置發動、(四百四十四)發火裝置發動、(四百四十五)發火裝置發動、(四百四十六)發火裝置發動、(四百四十七)發火裝置發動、(四百四十八)發火裝置發動、(四百四十九)發火裝置發動、(四百五十)發火裝置發動、(四百五十一)發火裝置發動、(四百五十二)發火裝置發動、(四百五十三)發火裝置發動、(四百五十四)發火裝置發動、(四百五十五)發火裝置發動、(四百五十六)發火裝置發動、(四百五十七)發火裝置發動、(四百五十八)發火裝置發動、(四百五十九)發火裝置發動、(四百六十)發火裝置發動、(四百六十一)發火裝置發動、(四百六十二)發火裝置發動、(四百六十三)發火裝置發動、(四百六十四)發火裝置發動、(四百六十五)發火裝置發動、(四百六十六)發火裝置發動、(四百六十七)發火裝置發動、(四百六十八)發火裝置發動、(四百六十九)發火裝置發動、(四百七十)發火裝置發動、(四百七十一)發火裝置發動、(四百七十二)發火裝置發動、(四百七十三)發火裝置發動、(四百七十四)發火裝置發動、(四百七十五)發火裝置發動、(四百七十六)發火裝置發動、(四百七十七)發火裝置發動、(四百七十八)發火裝置發動、(四百七十九)發火裝置發動、(四百八十)發火裝置發動、(四百八十一)發火裝置發動、(四百八十二)發火裝置發動、(四百八十三)發火裝置發動、(四百八十四)發火裝置發動、(四百八十五)發火裝置發動、(四百八十六)發火裝置發動、(四百八十七)發火裝置發動、(四百八十八)發火裝置發動、(四百八十九)發火裝置發動、(四百九十)發火裝置發動、(四百九十一)發火裝置發動、(四百九十二)發火裝置發動、(四百九十三)發火裝置發動、(四百九十四)發火裝置發動、(四百九十五)發火裝置發動、(四百九十六)發火裝置發動、(四百九十七)發火裝置發動、(四百九十八)發火裝置發動、(四百九十九)發火裝置發動、(五百)發火裝置發動、(五百一)發火裝置發動、(五百二)發火裝置發動、(五百三)發火裝置發動、(五百四)發火裝置發動、(五百五)發火裝置發動、(五百六)發火裝置發動、(五百七)發火裝置發動、(五百八)發火裝置發動、(五百九)發火裝置發動、(五百十)發火裝置發動、(五百十一)發火裝置發動、(五百十二)發火裝置發動、(五百十三)發火裝置發動、(五百十四)發火裝置發動、(五百十五)發火裝置發動、(五百十六)發火裝置發動、(五百十七)發火裝置發動、(五百十八)發火裝置發動、(五百十九)發火裝置發動、(五百二十)發火裝置發動、(五百二十一)發火裝置發動、(五百二十二)發火裝置發動、(五百二十三)發火裝置發動、(五百二十四)發火裝置發動、(五百二十五)發火裝置發動、(五百二十六)發火裝置發動、(五百二十七)發火裝置發動、(五百二十八)發火裝置發動、(五百二十九)發火裝置發動、(五百三十)發火裝置發動、(五百三十一)發火裝置發動、(五百三十二)發火裝置發動、(五百三十三)發火裝置發動、(五百三十四)發火裝置發動、(五百三十五)發火裝置發動、(五百三十六)發火裝置發動、(五百三十七)發火裝置發動、(五百三十八)發火裝置發動、(五百三十九)發火裝置發動、(五百四十)發火裝置發動、(五百四十一)發火裝置發動、(五百四十二)發火裝置發動、(五百四十三)發火裝置發動、(五百四十四)發火裝置發動、(五百四十五)發火裝置發動、(五百四十六)發火裝置發動、(五百四十七)發火裝置發動、(五百四十八)發火裝置發動、(五百四十九)發火裝置發動、(五百五十)發火裝置發動、(五百五十一)發火裝置發動、(五百五十二)發火裝置發動、(五百五十三)發火裝置發動、(五百五十四)發火裝置發動、(五百五十五)發火裝置發動、(五百五十六)發火裝置發動、(五百五十七)發火裝置發動、(五百五十八)發火裝置發動、(五百五十九)發火裝置發動、(六百)發火裝置發動、(六百一)發火裝置發動、(六百二)發火裝置發動、(六百三)發火裝置發動、(六百四)發火裝置發動、(六百五)發火裝置發動、(六百六)發火裝置發動、(六百七)發火裝置發動、(六百八)發火裝置發動、(六百九)發火裝置發動、(六百十)發火裝置發動、(六百十一)發火裝置發動、(六百十二)發火裝置發動、(六百十三)發火裝置發動、(六百十四)發火裝置發動、(六百十五)發火裝置發動、(六百十六)發火裝置發動、(六百十七)發火裝置發動、(六百十八)發火裝置發動、(六百十九)發火裝置發動、(六百二十)發火裝置發動、(六百二十一)發火裝置發動、(六百二十二)發火裝置發動、(六百二十三)發火裝置發動、(六百二十四)發火裝置發動、(六百二十五)發火裝置發動、(六百二十六)發火裝置發動、(六百二十七)發火裝置發動、(六百二十八)發火裝置發動、(六百二十九)發火裝置發動、(六百三十)發火裝置發動、(六百三十一)發火裝置發動、(六百三十二)發火裝置發動、(六百三十三)發火裝置發動、(六百三十四)發火裝置發動、(六百三十五)發火裝置發動、(六百三十六)發火裝置發動、(六百三十七)發火裝置發動、(六百三十八)發火裝置發動、(六百三十九)發火裝置發動、(六百四十)發火裝置發動、(六百四十一)發火裝置發動、(六百四十二)發火裝置發動、(六百四十三)發火裝置發動、(六百四十四)發火裝置發動、(六百四十五)發火裝置發動、(六百四十六)發火裝置發動、(六百四十七)發火裝置發動、(六百四十八)發火裝置發動、(六百四十九)發火裝置發動、(六百五十)發火裝置發動、(六百五十一)發火裝置發動、(六百五十二)發火裝置發動、(六百五十三)發火裝置發動、(六百五十四)發火裝置發動、(六百五十五)發火裝置發動、(六百五十六)發火裝置發動、(六百五十七)發火裝置發動、(六百五十八)發火裝置發動、(六百五十九)發火裝置發動、(六百六十)發火裝置發動、(六百六十一)發火裝置發動、(六百六十二)發火裝置發動、(六百六十三)發火裝置發動、(六百六十四)發火裝置發動、(六百六十五)發火裝置發動、(六百六十六)發火裝置發動、(六百六十七)發火裝置發動、(六百六十八)發火裝置發動、(六百六十九)發火裝置發動、(六百七十)發火裝置發動、(六百七十一)發火裝置發動、(六百七十二)發火裝置發動、(六百七十三)發火裝置發動、(六百七十四)發火裝置發動、(六百七十五)發火裝置發動、(六百七十六)發火裝置發動、(六百七十七)發火裝置發動、(六百七十八)發火裝置發動、(六百七十九)發火裝置發動、(六百八十)發火裝置發動、(六百八十一)發火裝置發動、(六百八十二)發火裝置發動、(六百八十三)發火裝置發動、(六百八十四)發火裝置發動、(六百八十五)發火裝置發動、(六百八十六)發火裝置發動、(六百八十七)發火裝置發動、(六百八十八)發火裝置發動、(六百八十九)發火裝置發動、(六百九十)發火裝置發動、(六百九十一)發火裝置發動、(六百九十二)發火裝置發動、(六百九十三)發火裝置發動、(六百九十四)發火裝置發動、(六百九十五)發火裝置發動、(六百九十六)發火裝置發動、(六百九十七)發火裝置發動、(六百九十八)發火裝置發動、(六百九十九)發火裝置發動、(七百)發火裝置發動、(七百一)發火裝置發動、(七百二)發火裝置發動、(七百三)發火裝置發動、(七百四)發火裝置發動、(七百五)發火裝置發動、(七百六)發火裝置發動、(七百七)發火裝置發動、(七百八)發火裝置發動、(七百九)發火裝置發動、(七百十)發火裝置發動、(七百十一)發火裝置發動、(七百十二)發火裝置發動、(七百十三)發火裝置發動、(七百十四)發火裝置發動、(七百十五)發火裝置發動、(七百十六)發火裝置發動、(七百十七)發火裝置發動、(七百十八)發火裝置發動、(七百十九)發火裝置發動、(七百二十)發火裝置發動、(七百二十一)發火裝置發動、(七百二十二)發火裝置發動、(七百二十三)發火裝置發動、(七百二十四)發火裝置發動、(七百二十五)發火裝置發動、(七百二十六)發火裝置發動、(七百二十七)發火裝置發動、(七百二十八)發火裝置發動、(七百二十九)發火裝置發動、(七百三十)發火裝置發動、(七百三十一)發火裝置發動、(七百三十二)發火裝置發動、(七百三十三)發火裝置發動、(七百三十四)發火裝置發動、(七百三十五)發火裝置發動、(七百三十六)發火裝置發動、(七百三十七)發火裝置發動、(七百三十八)發火裝置發動、(七百三十九)發火裝置發動、(七百四十)發火裝置發動、(七百四十一)發火裝置發動、(七百四十二)發火裝置發動、(七百四十三)發火裝置發動、(七百四十四)發火裝置發動、(七百四十五)發火裝置發動、(七百四十六)發火裝置發動、(七百四十七)發火裝置發動、(七百四十八)發火裝置發動、(七百四十九)發火裝置發動、(七百五十)發火裝置發動、(七百五十一)發火裝置發動、(七百五十二)發火裝置發動、(七百五十三)發火裝置發動、(七百五十四)發火裝置發動、(七百五十五)發火裝置發動、(七百五十六)發火裝置發動、(七百五十七)發火裝置發動、(七百五十八)發火裝置發動、(七百五十九)發火裝置發動、(八百)發火裝置發動、(八百一)發火裝置發動、(八百二)發火裝置發動、(八百三)發火裝置發動、(八百四)發火裝置發動、(八百五)發火裝置發動、(八百六)發火裝置發動、(八百七)發火裝置發動、(八百八)發火裝置發動、(八百九)發火裝置發動、(八百十)發火裝置發動、(八百十一)發火裝置發動、(八百十二)發火裝置發動、(八百十三)發火裝置發動、(八百十四)發火裝置發動、(八百十五)發火裝置發動、(八百十六)發火裝置發動、(八百十七)發火裝置發動、(八百十八)發火裝置發動、(八百十九)發火裝置發動、(八百二十)發火裝置發動、(八百二十一)發火裝置發動、(八百二十二)發火裝置發動、(八百二十三)發火裝置發動、(八百二十四)發火裝置發動、(八百二十五)發火裝置發動、(八百二十六)發火裝置發動、(八百二十七)發火裝置發動、(八百二十八)發火裝置發動、(八百二十九)發火裝置發動、(八百三十)發火裝置發動、(八百三十一)發火裝置發動、(八百三十二)發火裝置發動、(八百三十三)發火裝置發動、(八百三十四)發火裝置發動、(八百三十五)發火裝置發動、(八百三十六)發火裝置發動、(八百三十七)發火裝置發動、(八百三十八)發火裝置發動、(八百三十九)發火裝置發動、(八百四十)發火裝置發動、(八百四十一)發火裝置發動、(八百四十二)發火裝置發動、(八百四十三)發火裝置發動、(八百四十四)發火裝置發動、(八百四十五)發火裝置發動、(八百四十六)發火裝置發動、(八百四十七)發火裝置發動、(八百四十八)發火裝置發動、(八百四十九)發火裝置發動、(八百五十)發火裝置發動、(八百五十一)發火裝置發動、(八百五十二)發火裝置發動、(八百五十三)發火裝置發動、(八百五十四)發火裝置發動、(八百五十五)發火裝置發動、(八百五十六)發火裝置發動、(八百五十七)發火裝置發動、(八百五十八)發火裝置發動、(八百五十九)發火裝置發動、(九百)發火裝置發動、(九百一)發火裝置發動、(九百二)發火裝置發動、(九百三)發火裝置發動、(九百四)發火裝置發動、(九百五)發火裝置發動、(九百六)發火裝置發動、(九百七)發火裝置發動、(九百八)發火裝置發動、(九百九)發火裝置發動、(九百十)發火裝置發動、(九百十一)發火裝置發動、(九百十二)發火裝置發動、(九百十三)發火裝置發動、(九百十四)發火裝置發動、(九百十五)發火裝置發動、(九百十六)發火裝置發動、(九百十七)發火裝置發動、(九百十八)發火裝置發動、(九百十九)發火裝置發動、(九百二十)發火裝置發動、(九百二十一)發火裝置發動、(九百二十二)發火裝置發動、(九百二十三)發火裝置發動、(九百二十四)發火裝置發動、(九百二十五)發火裝置發動、(九百二十六)發火裝置發動、(九百二十七)發火裝置發動、(九百二十八)發火裝置發動、(九百二十九)發火裝置發動、(九百三十)發火裝置發動、(九百三十一)發火裝置發動、(九百三十二)發火裝置發動、(九百三十三)發火裝置發動、(九百三十四)發火裝置發動、(九百三十五)發火裝置發動、(九百三十六)發火裝置發動、(九百三十七)發火裝置發動、(九百三十八)發火裝置發動、(九百三十九)發火裝置發動、(九百四十)發火裝置發動、(九百四十一)發火裝置發動、(九百四十二)發火裝置發動、(九百四十三)發火裝置發動、(九百四十四)發火裝置發動、(九百四十五)發火裝置發動、(九百四十六)發火裝置發動、(九百四十七)發火裝置發動、(九百四十八)發火裝置發動、(九百四十九)發火裝置發動、(九百五十)發火裝置發動、(九百五十一)發火裝置發動、(九百五十二)發火裝置發動、(九百五十三)發火裝置發動、(九百五十四)發火裝置發動、(九百五十五)發火裝置發動、(九百五十六)發火裝置發動、(九百五十七)發火裝置發動、(九百五十八)發火裝置發動、(九百五十九)發火裝置發動、(一千)發火裝置發動、(一千一)發火裝置發動、(一千二)發火裝置發動、(一千三)發火裝置發動、(一千四)發火裝置發動、(一千五)發火裝置發動、(一千六)發火裝置發動、(一千七)發火裝置發動、(一千八)發火裝置發動、(一千九)發火裝置發動、(一千十)發火裝置發動、(一千十一)發火裝置發動、(一千十二)發火裝置發動、(一千十三)發火裝置發動、(一千十四)發火裝置發動、(一千十五)發火裝置發動、(一千十六)發火裝置發動、(一千十七)發火裝置發動、(一千十八)發火裝置發動、(一千十九)發火裝置發動、(一千二十)發火裝置發動、(一千二十一)發火裝置發動、(一千二十二)發火裝置發動、(一千二十三)發火裝置發動、(一千二十四)發火裝置發動、(一千二十五)發火裝置發動、(一千二十六)發火裝置發動、(一千二十七)發火裝置發動、(一千二十八)發火裝置發動、(一千二十九)發火裝置發動、(一千三十)發火裝置發動、(一千三十一)發火裝置發動、(一千三十二)發火裝置發動、(一千三十三)發火裝置發動、(一千三十四)發火裝置發動、(一千三十五)發火裝置發動、(一千三十六)發火裝置發動、(一千三十七)發火裝置發動、(一千三十八)發火裝置發動、(一千三十九)發火裝置發動、(一千四十)發火裝置發動、(一千四十一)發火裝置發動、(一千四十二)發火裝置發動、(一千四十三)發火裝置發動、(一千四十四)發火裝置發動、(一千四十五)發火裝置發動、(一千四十六)發火裝置發動、(一千四十七)發火裝置發動、(一千四十八)發火裝置發動、(一千四十九)發火裝置發動、(一千五十)發火裝置發動、(一千五十一)發火裝置發動、(一千五十二)發火裝置發動、(一千五十三)發火裝置發動、(一千五十四)發火裝置發動、(一千五十五)發火裝置發動、(一千五十六)發火裝置發動、(一千五十七)發火裝置發動、(一千五十八)發火裝置發動、(一千五十九)發火裝置發動、(一千六十)發火裝置發動、(一千六十一)發火裝置發動、(一千六十二)發火裝置發動、(一千六十三)發火裝置發動、(一千六十四)發火裝置發動、(一千六十五)發火裝置發動、(一千六十六)發火裝置發動、(一千六十七)發火裝置發動、(一千六十八)發火裝置發動、(一千六十九)發火裝置發動、(一千七十)發火裝置發動、(一千七十一)發火裝置發動、(一千七十二)發火裝置發動、(一千七十三)發火裝置發動、(一千七十四)發火裝置發動、(一千七十五)發火裝置發動、(一千七十六)發火裝置發動、(一千七十七)發火裝置發動、(一千七十八)發火裝置發動、(一千七十九)發火裝置發動、(一千八十)發火裝置發動、(一千八十一)發火裝置發動、(一千八十二)發火裝置發動、(一千八十三)發火裝置發動、(一千八十四)發火裝置發動、(一千八十五)發火裝置發動、(一千八十六)發火裝置發動、(一千八十七)發火裝置發動、(一千八十八)發火裝置發動、(一千八十九)發火裝置發動、(一千九十)發火裝置發動、(一千九十一)發火裝置發動、(一千九十二)發火裝置發動、(一千九十三)發火裝置發動、(一千九十四)發火裝置發動、(一千九十五)發火裝置發動、(一千九十六)發火裝置發動、(一千九十七)發火裝置發動、(一千九十八)發火裝置發動、(一千九十九)發火裝置發動、(二千)發火裝置發動、(二千一)發火裝置發動、(二千二)發火裝置發動、(二千三)發火裝置發動、(二千四)發火裝置發動、(二千五)發火裝置發動、(二千六)發火裝置發動、(二千七)發火裝置發動、(二千八)發火裝置發動、(二千九)發火裝置發動、(二千十)發火裝置發動、(二千十一)發火裝置發動、(二千十二)發火裝置發動、(二千十三)發火裝置發動、(二千十四)發火裝置發動、(二千十五)發火裝置發動、(二千十六)發火裝置發動、(二千十七)發火裝置發動、(二千十八)發火裝置發動、(二千十九)發火裝置發動、(二千二十)發火裝置發動、(二千二十一)發火裝置發動、(二千二十二)發火裝置發動、(二千二十三)發火裝置發動、(二千二十四)發火裝置發動、(二千二十五)發火裝置發動、(二千二十六)發火裝置發動、(二千二十七)發火裝置發動、(二千二十八)發火裝置發動、(二千二十九)發火裝置發動、(二千三十)發火裝置發動、(二千三十一)發火裝置發動、(二千三十二)發火裝置發動、(二千三十三)發火裝置發動、(二千三十四)發火裝置發動、(二千三十五)發火裝置發動、(二千三十六)發火裝置發動、(二千三十七)發火裝置發動、(二千三十八)發火裝置發動、(二千三十九)發火裝置發動、(二千四十)發火裝置發動、(二千四十一)發火裝置發動、(二千四十二)發火裝置發動、(二千四十三)發火裝置發動、(二千四十四)發火裝置發動、(二千四十五)發火裝置發動、(二千四十六)發火裝置發動、(二千四十七)發火裝置發動、(二千四十八)發火裝置發動、(二千四十九)發火裝置發動、(二千五十)發火裝置發動、(二千五十一)發火裝置發動、(二千五十二)發火裝置發動、(二千五十三)發火裝置發動、(二千五十四)發火裝置發動、(二千五十五)發火裝置發動、(二千五十六)發火裝置發動、(二千五十七)發火裝置發動、(二千五十八)發火裝置發動、(二千五十九)發火裝置發動、(二千六十)發火裝置發動、(二千六十一)發火裝置發動、(二千六十二)發火裝置發動、(二千六十三)發火裝置發動、(二千六十四)發火裝置發動、(二千六十五)發火裝置發動、(二千六十六)發火裝置發動、(二千六十七)發火裝置發動、(二千六十八)發火裝置發動、(二千六十九)發火裝置發動、(二千七十)發火裝置發動、(二千七十一)發火裝置發動、(二千七十二)發火裝置發動、(二千七十三)發火裝置發動、(二千七十四)發火裝置發動、(二千七十五)發火裝置發動、(二千七十六)發火裝置發動、(二千七十七)發火裝置發動、(二千七十八)發火裝置發動、(二千七十九)發火裝置發動、(二千八十)發火裝置發動、(二千八十一)發火裝置發動、(二千八十二)發火裝置發動、(二千八十三)發火裝置發動、(二千八十四)發火裝置發動、(二千八十五)發火裝置發動、(二千八十六)發火裝置發動、(二千八十七)發火裝置發動、(二千八十八)發火裝置發動、(二千八十九)發火裝置發動、(二千九十)發火裝置發動、(二千九十一)發火裝置發動、(二千九十二)發火裝置發動、(二千九十三)發火裝置發動、(二千九十四)發火裝置發動、(二千九十五)發火裝置發動、(二千九十六)發火裝置發動、(二千九十七)發火裝置發動、(二千九十八)發火裝置發動、(二千九十九)發火裝置發動、(三千)發火裝置發動、(三千一)發火裝置發動、(三千二)發火裝置發動、(三千三)發火裝置發動、(三千四)發火裝置發動、(三千五)發火裝置發動、(三千六)發火裝置發動、(三千七)發火裝置發動、(三千八)發火裝置發動、(三千九)發火裝置發動、(三千十)發火裝置發動、(三千十一)發火裝置發動、(三千十二)發火裝置發動、(三千十三)發火裝置發動、(三千十四)發火裝置發動、(三千十五)發火裝置發動、(三千十六)發火裝置發動、(三千十七)發火裝置發動、(三千十八)發火裝置發動、(三千十九)發火裝置發動、(三千二十)發火裝置發動、(三千二十一)發火裝置發動、(三千二十二)發火裝置發動、(三千二十三)發火裝置發動、(三千二十四)發火裝置發動、(三千二十五)發火裝置發動、(三千二十六)發火裝置發動、(三千二十七)發火裝置發動、(三千二十八)發火裝置發動、(三千二十九)發火裝置發動、(三千三十)發火裝置發動、(三千三十一)發火裝置發動、(三千三十二)發火裝置發動、(三千三十三)發火裝置發動、(三千三十四)發火裝置發動、(三千三十五)發火裝置發動、(三千三十六)發火裝置發動、(三千三十七)發火裝置發動、(三千三十八)發火裝置發動、(三千三十九)發火裝置發動、(三千四十)發火裝置發動、(三千四十一)發火裝置發動、(三千四十二)發火裝置發動、(三千四十三)發火裝置發動、(三千四十四)發火裝置發動、(三千四十五)發火裝置發動、(三千四十六)發火裝置發動、(三千四十七)發火裝置發動、(三千四十八)發火裝置發動、(三千四十九)發火裝置發動、(三千五十)發火裝置發動、(三千五十一)發火裝置發動、(三千五十二)發火裝置發動、(三千五十三)發火裝置發動、(三千五十四)發火裝置發動、(三千五十五)發火裝置發動、(三千五十六)發火裝置發動、(三千五十七)發火裝置發動、(三千五十八)發火裝置發動、(三千五十九)發火裝置發動、(四千)發火裝置發動、(四千一)發火裝置發動、(四千二)發火裝置發動、(四千三)發火裝置發動、(四千四)發火裝置發動、(四千五)發火裝置發動、(四千六)發火裝置發動、(四千七)發火裝置發動、(四千八)發火裝置發動、(四千九)發火裝置發動、(五千)發火裝置發動、(五千一)發火裝置發動、(五千二)發火裝置發動、(五千三)發火裝置發動、(五千四)發火裝置發動、(五千五)發火裝置發動、(五千六)發火裝置發動、(五

南海の虹

(7)

原作　岡南丸(三)
脚色　北村小松
演出　小林秀恒
畫



船長は、何に急ぐすに、くつと口を出さんまま、浩の方に熱心に見つめてよこした。
「船長！お願ひです。助けると思つて、僕を使はせて下さいませんか。せめて一つまで……」
「君は、廻らん方がいいんぢやないか？」
船長が、やうやく重い口調で云つた。
「なぜですか！……それはどう云ふわけなんですか」
浩はせき込んで船長の前につめよる様に近づいて行つた。
「船長は父に何か御伝知なのですか！……私の父の消息を」
「……」
船長は父……それには返事もしないで、黙い眼つきで、浩を頭から先までヂロ〳〵と見上げ見下した。
「船長！あなたは、何か、私の父の事を御存知でせう、ことさらに返事をして下さらないぢやないですか？」
「そんな筈はないが、もし行きがひに君のお父さんが日本へ來たらどうするね？……」
「それは、どう云ふ意味なのですか？……もし、何かあるならばおつしやつて下さい。ただ、船長のおつしやるだけおや、私は納得出來ません！」
浩は目の色を變へて船長の方につめよつた。
「私にとつてはたつた一人の父です。母がタダアまで亡くなつて以來、私を男の手一つで育てて呉れた父です。……私を日本の大學へよこして、自分は伯父どうになつて居いてるた父です。……僕たちつどしちやられません……。父は一體どう云ふ筋になつてるんでせう。……もう三月も前からなんです。船長！あなたが、君に何も若し云さないなら、せめて、私をこの船に便乗させて、私自身が、父に何事が起つてゐるか、それを知らせて下さい。」
船長は、浩の顔を見つめながら、
「……」
「船長！」
「だまりかねた様に、もう一度浩が、
「船長！」
船長は口の中で獨言の様にかう云ふと、後手を組んで、何事か考へる様にゴツリ〳〵と、その邊を歩き出した。
浩は、船長と浩の會話に、何かひどく興味を感じ始めた様に、船長と、なほも不安げにその船長の顔を見上げてゐる浩を見比べてゐた。
船長は、父に何事が起つてゐるかは、全く知らないと云ふ事を、浩に納得させるのに、かなりの時間を費した。
「船長！あなたは、何か、私の父の事を御存知でせう、ことさらに返事をして下さらないぢやないですか？」
「そんな筈はないが、もし行きがひに君のお父さんが日本へ來たらどうするね？……」
「それは、どう云ふ意味なのですか？……もし、何かあるならばおつしやつて下さい。ただ、船長のおつしやるだけおや、私は納得出來ません！」
浩は目の色を變へて船長の方につめよつた。
「私にとつてはたつた一人の父です。母がタダアまで亡くなつて以來、私を男の手一つで育てて呉れた父です。……私を日本の大學へよこして、自分は伯父どうになつてゐるんでせう。……もう三月も前からなんです。船長！あなたが、君に何も若し云さないなら、せめて、私をこの船に便乗させて、私自身が、父に何事が起つてゐるか、それを知らせ

高雄の産業調査會
委員の顔觸決定
先づ高雄州下の卅四名を招き
知事から趣旨を說明

【高雄電話】高雄州の劃期的事業として州内外の學識者を網羅した産業調査會は既報の如く十一月四名州外二十名計五十四名の委員の決定に就ては内海知事を中心に州當局側と會議を數回も重ね愼重なる態度を以て銓衡中であつたが二十日に至り愈々州下二十四名州外二十名計五十四名の委員を決定したので來る六日の日州下の委員二十四名を州廳に招集し内海知事より同調査會の設立趣旨を說明したる上銓任受諾方を請ふ筈、尙ほ委員は一應一車に乘り板山に向ひ二井製糖會社の製糖を參觀したる後北に向ふ豫定で一泊ることなつたがこれによつて高雄州の根本方針を確立すべき最初の會議は六日午後一時より州廳會議室に於て開かれる筈

比島で抑留された
漁夫三名高雄に歸著
スパイ嫌疑で取調べを受く

【高雄電話】二十七日高雄入港の第○○○○號（八噸）の漁夫三名は船舶の拿捕を機にその儘船員に雇ひ入れられ、同船の漁船第四大豊丸（八噸）の漁夫佐藤出治（二）鈴川孝吉（二）及び佃榮丸（五噸）の乘組水夫吉福福吉生れ九州福岡（二）の三名が昨廿六日高雄水上警察署にて取調べられた結果、大豊丸は四月十六日高雄を出航比島カヤン島沖にて漁撈に從事し（同月廿日頃七時間記）名の水夫が上陸して漁撈に從事中突如として比島官憲に檢擧され船長

女性の變態慘虐史

漢の呂后や唐の則天武后 サロメ型の今昔を探る

S・T・N

サロメ　クリストフアノ・アルロリー筆

大東京随一の紅燈街に惨殺した一年増美人の情夫殺し事件――しかも偶然きつた愛の生活の果に情夫の死體に一指一人殺りと刺さつて到みつけ、また自部を切り取つてから何食はぬ顔で就寝を装定したといふ――これはまさに近頃の猟奇的な事件であるに違ひない

被害者が絶世の美人で加害者が異性からどんな愛行為を強要したかは知らないが、男女の縺れが原因で殺人が一層悲惨に見る血腥い事件であつたことは確かなのだ――

異性に加へて暴行を働くことによつて性的慾望を満たす者――その殺しいものが性慾を刺戟したり、興奮を助長したりするといつた點には今度の事件なのである

この殺人事件的な女性の典型的な名をサロメといふ、彼女がに限つて國王ヘロデの生首を接吻したのは、その常軌を逸した變態心理を指摘するのに出來ない情熱からであつたのであつた、サロメがヒステリー型であつたかどうかは分らないが、女の場合ヒステリーの濃厚な傾向のものが多く、犯罪行爲を演ずることはどこの國でも多い、婚人の場合は殺だといはれるが、この愛のためには殺人をも敢て辞さないのである、クレーリン博士の調査では女子七〇パーセントはヒステリーであるといふ、そして其の大部分は強感し易く愛情好惡の情に富んだ

サディズムとカーテン・レクチュア

◇…帝都の一隅から發見された一女性が演じた怪奇な犯罪がセンセーションを捲き起した、ゆくゆく論をも起したかのやうに見えた、科學的犯罪を加へれば事は嚴重である、そして變態性慾者の犯罪の一言に盡きる、しかし私はそれを新聞的興味といふ點以外からは嚴重なるものでもあるのを見た

×

阿部定の情夫殺人行爲の動機は、それを見ても異常な行爲が如何に世の視聽をあつめるものであるかが分かる、それに興味をもつといふのも、現代に異常を好む心理があるからである

×

新聞紙が戦食慾の全面を飾つたのは、一方においてヤートリズムの時局である爆撃的な時代に起つてゐるからである、振興で阿屋の小僧が阿部定事件を賣つて歩いてゐた

「男の事件が美しくたに、おたしには小僧の主張とうく變態慾的な事件とは思へない

行け！伯林へ 世界制覇の首途

必ず勝つて歸りますと あすAKから訣別

エチオピア皇帝 ジブラルタル御著

【東京二十九日發本社特電】ベルリン・オリムピック競技の開催を目指して大飛躍する二百四十名の大選手團は、水上競技を除いて全部決定を見たので三十一日午後七時半から九時半迄J・O・A・Kの「オリムピック選手の夕」を通じて各競技別の監督及び「オリムピック選手の全國民に力強い激勵の挨拶を述べることとなつた（略）

【東京二十九日發】陸上競技吉岡隆徳その他數名の選手は、順次各代表者氏の力強い言葉が發スリング・マネージャー主將より（略）

【ジブラルタル二十九日發電通】エチオピア皇帝一行は英艦ケープタウン號にて廿九日午前八時四十分當地に御到着遊ばされた（略）

夜は先づ大島總協議會理事長より選手一同に對し大飛躍する二百四十名の大選手團を送つてこれに應へて代表者の總監長平沼總裁を始め首脳部の決心を披瀝し終つて蹴球主將武内義一郎君より再度選手團一同の決心を最初として陸上主將武内義一郎君、馬術監督會長男爵一戸正少將、團長下村定次郎、スケート主將堀井鳥雄、ラグビー主將手島武雄、水泳主將田中秀次郎、ボクシング主將高橋勝一郎の各氏が次々に壇上に立ち、力強い激勵の言葉を述べられた（略）

一枚の切符で 臺・滿間を連絡

滿洲國旅行者には大福音 實施期は八、九月頃

新國の獨立滿洲國が成立してここに四年後、玆に晴れて滿洲國有鐵道とは何等の連絡がなく滿鐵線（滿鐵）線に行く旅客は一切手荷物小荷物は新たに手續きをしなければ目的地に到着しないと云ふ不便があつた

ため彼我の鐵道當局にてこれが不便を除去すべく數ヶ年來の懸案として研究中であつた折柄、昨年末滿洲國有鐵道と滿鐵との間に連絡運輸開始の協定が纏まり、次期滿鐵線（滿鐵）線に行く旅客は一切手荷物小荷物は新たに手續きをしなければ目的地に到着しないと云ふ不便が除かれ、從來の如く滿鐵線以外の滿洲國有鐵道とは何等の連絡がなく

貴院改革議院改正
調查立案事務進行
開定例事務次官會議

東京二十九日電。政府以特別議會終了。已著手應政一新具體化。然緩於從來慣例。凡議會中政府公約。恒不實行。僅空手形而已。二十八日定例事務次官會議。就今議會中各閣係以下政府委員之答辯命關係事務當局調查。由書記官長之手整理。對議會要望之。務以誠意副之。散會後。沼一大臣。吉田三長官。會於首相官邸。就決議案。建議案。可決之貴族院改革。議院法改正及選舉法改正三問題之處理。相與協議。結局貴族院改革。於法制局議院法改正。於內務省。各調查立案。又與此事務的準備進行並行。欲設兩院議員構成之調查會。慎重審議原案也。

地方長官
十五日起會議

東京二十九日電。政府以十一時十分散會。

明年度豫算編成
藏相提示腹案
各閣僚咸表贊意

東京二十九日電。內務省特別議會無事終了。欲期現內閣所謂新政策政綱實現。著手編成明年度豫算。藏相於二十九日閣議席上提示明年度豫算編成方針之腹案。藏首相及各閣僚意向。全閣僚一致贊意。於廳內新大方針之下。著手豫算編成。

一、各省新事業之裁定。
一、各省出張旅費年度歲入。此範圍內。適宜安排。

三田醫學部長
兼府技師

東京二十九日電。二十九日定例閣議。午前九時半開於首相官邸。先由廣田首相。謝議會中各閣僚之努力。次潮內相開議地方長官會議期日。馬場藏相提示明年度豫算編成方針之藏相說明。求各閣僚諒解。次小川各相等。而議地方觀察旅行諸事。別項大事決定。午前散會。

地方長官會議
主要題目

東京二十九日電。政府來六月十五日。欲開全國地方長官會議。廣田內閣。奉體聖旨。欲期庶政一新。與國運伸張之政綱政策。乃至外交。國防。行政。財政。產業。教育等各方面。國內問題。受二二六事件後。以治安維持確保及國民生活安定爲二大眼目。會議劈頭。廣田首相。潮內相及關係各相。

爲擁護臺灣芭蕉
蕉苗輸出宜嚴禁
青果聯提出陳情書

臺灣青果聯合會。以臺灣產芭蕉栽苗。最近對華南有大宗輸出。爰以且下組長之名。對總督府。提出陳情書如左。

東京二十九日定例閣議。午前九時半開於首相官邸。先由廣田首相。謝議會中各閣僚之努力。現已獨占內地市場而營市價維持策。對海外輸出。亦併注力。自昨年二月。青果會社實施輸出芭蕉之販賣統制。以圖推廣銷路。然華南方面。元來貧芭蕉生產地。且其生產費。如何裝。輸送等。包含重要問題。故有關此件中湘頭產局長歸臺後。與講究何等措置云。

臺東廳耕地萬餘甲
籌移內臺人二千戶
所要諸經費約一千萬圓

臺東廳當局。爲開發東部棟單用大。利用。今回爲軍川大營及計。定自六月一日起。許計上六、七萬圓。左設開墾。興耕木所。日昨招集街中林助金等。籌布狹洲參謀長。馬亦要急增殖。故單純附尾。感牛。乃堪耕種。不惜援助指導。

汐止神社
舉地鎭祭
來年六月竣功

故北白川宮能久親王殿下明治二十八年六月十日。卽入金北城前佈。駐節七星郡汐止街。該御宿營之建物土地。昭和五年度已買收。獲來每年六月十日舉盛大記念祭。至昭和九年五月。組織奉賛會。改築設建。及整理四圍土地。並開道路等。且于隣接地。投工費三萬圓。建設汐止神社。數地四千坪已得地主承諾。訂來六月十日。舉地鎭祭。奉祀之神。爲天照皇大神。大己貴命。倉稻魂命。能久親王等。按來年六月十日。九日午後十時。舉地眼月祭云。

府立水講敎地
內定社寮
劉課長視察

劉府水產課長。偕奧儀技師。二十八日午前。到基隆市役所。以小松勸業課長爲中心。暨取水產會社田原支配人說明市場手數料後。視察府立水產講習所地址。豫定地。聞該敷地由基隆市民捐款買收。訂該地址在社寮島云。

宜蘭兩校長
胸像建設費
募集寄附

宜蘭公學校長小池忠晃。及中田哲夫兩氏之胸像建設。者番由陳金波。張振茂其他諸氏。爲發起人。加。漸次開發之農耕適地。尙有二萬甲。而山地開發事業。現由臨當局。研究立案中云。

許民間軍用犬
委託訓練
第二聯隊

府立女講敎地內定社寮劉課長視察

殺人々不死
已反自殺
姦夫未路如是

宜蘭郡員山庄。內員山大字大湖。蔡阿里山山中女人。蔡金頭。年二十三。與戴仕市。住內營人三千五百人。本籍同市下路頭八〇番地。老夫妻。以火箭筒爲唯具。待。外出。以上編下編大市。誘惑爲路。即以詐其手段取之。被害者共夥。偵知其事。嚴重查。去二十九晚。在市內王川町河。畔徘徊。被張刑事發見。捕。入警察署。留置究查中云。

拘拿牛盜

蘇澳郡新巷庄板間一九〇。

不良少年
到處行竊
現捕究餘罪

臺北市新富町一丁目吳快。全和館。有投宿一少年。自稱爲昭和之鳳輦。對同宿者。毫無客氣。南署員欲往搜捕。望風而逃。追至二十八日夜。在淡水河第三水門。被南署刑事捕獲。該惡少係新竹市錦町二四四元貳則。本年十七。首由全川會長段禮。一番。是手新竹鐵道部獨身宿舍。窃取現金時計等。新厦。其後有傭護照。來厦。稱臺灣總局及要人。內容設備。學校資格。大。

厦門中華醫專校舍
其他設備內容不周
臺灣學生求還學費等

厦門近訊。厦門私設中華。醫學專門。學校。校務長李洪。爲捐款及募生徒。去三月。金二十元。學校一邊不肯。返還。舉費八十元。及保證。波。因將府不許其捐款。始知被騙。同李洪。渡臺詐。稱厦門各重要物人。當大。支持該學校。然歸厦後亦。稱臺灣當局及要人。

北州畜産聯合主催
開産馬增殖座談會
出席者各熟心開陳意見

臺北州畜産聯合會主催。去二十八日午後九時。在。有狹洲廳舍。會議室。開馬匹增殖座談會。出席者各熟心開陳意見。

新店迎神先聲
欽差通過

新店街例於古曆四月十八日。卽新曆六月七日。迎保儀大夫遶境。本年輪值土街。旅士商義。興耕木所。日昨招集街中。各役員。略已決定。是日參。列樂隊諸藝閣等。須於午前十時在景尾集應。廟前庭。集合。奉安神像駕輿。午前八時半起。在員林。溪校。前十一時出發。按午後一。時抵新店。繞境後入廟。付一般信者參詣。而當日。有配置青年團員及壯丁團。員。與警察官沿途整理。交通機關。目下先有報出參加之音樂如左。

臺北飛行場施設
籌備夜間離著陸
經費計上明年度豫算

內務局航空。所用無電標。所爲。去五日夜行到北。即于臺北驛構內貿店。盜。取煙草現金等計五十圓。每夜于各處竊盜。現正究。問餘罪云。

新店迎神先聲
欽差通過

嘉義市地鎭市之酒井盛。去二十七日午前十一時二十分。通過員林。買賣動車一行。經。二林。直到月潭。而通過員林時。員林街有官民。設小公學校生徒等。參數出迎于員林。自動車所前。

記念行事

去二十七日之海軍紀念當日。在員林廣校。前八時半起。官民參數。携小旗行列。神社參拜。於公園內庭球比賽。夜在小學校講堂。開軍事講演會等云。

特別指導

員林郡主催。特別指導部落座談會。去二十八日午前九時起。

双溪水銀鑛
設計探掘
籌備後著手

基隆郡双溪庄牛林。臺灣拇指。唯一水銀鑛山。決由所有。植民補助等。所要經費約二千萬圓。大。計畫移民。依基本。計。定自六月一日起。許。計上六、七萬圓。左設開墾。興耕木所。日昨招集街中。各役員。略已決定。是日參。列樂隊諸藝閣等。須於午前十時在景尾集應。廟前庭。集合。奉安神像駕輿。午前八時半起。在員林。溪校。前十一時出發。按午後一。時抵新店。繞境後入廟。付一般信者參詣。而當日。有配置青年團員及壯丁團。員。與警察官沿途整理。交通機關。目下先有報出參加之音樂如左。

新竹滿草組
創立總會
組長坂田氏

新竹市滿草加工品。爲本。賣利益。組織。新竹滿草購買販賣。相。爭。諸。斯業。惡影響。乃自前。當局慫慂。以爲經。計。業組合。以圖統制購買販。賣。而謀。諸業者。一同。欣賛同。遂見國滿創立。總會。於市內新。去二十八。假。臺珈琲店。約一萬千。唯對加工技。術。待地方。多數。農民。開披。露。後之發達云。

臺東廳耕地萬餘甲
籌移內臺人二千戶
所要諸經費約一千萬圓

臺東廳當局。爲開發東部。棟單用大。利用。今回爲軍川大營及。計。定自六月一日起。許。計上六、七萬圓。左設開墾。興耕木所。日昨招集街中。各役員。略已決定。是日參。列樂隊諸藝閣等。須於午前十時在景尾集應。廟前庭。集合。奉安神像駕輿。午前八時半起。在員林。溪校。前十一時出發。按午後一。時抵新店。繞境後入廟。付一般信者參詣。而當日。有配置青年團員及壯丁團。員。與警察官沿途整理。交通機關。目下先有報出參加之音樂如左。

臺北飛行場施設
籌備夜間離著陸
經費計上明年度豫算

內務局航空。所用無電標。所爲。去五日夜行到北。即于臺北驛構內貿店。盜。取煙草現金等計五十圓。每夜于各處竊盜。現正究。問餘罪云。

新店迎神先聲
欽差通過

嘉義市地鎭市之酒井盛。去二十七日午前十一時二十分。通過員林。買賣動車一行。經。二林。直到月潭。而通過員林時。員林街有官民。設小公學校生徒等。參數出迎于員林。自動車所前。

記念行事

去二十七日之海軍紀念當日。在員林廣校。前八時半起。官民參數。携小旗行列。神社參拜。於公園內庭球比賽。夜在小學校講堂。開軍事講演會等云。

特別指導

員林郡主催。特別指導部落座談會。去二十八日午前九時起。

滿洲上海
事變行賞

東京二十九日電。滿洲上海兩事變行賞中。社會局長官外日銀總裁等二十九名之行賞。二十九日仰。裁可。發表如左。

旭一二
日銀總裁　土方　久徵
同　同副總裁　深井　英五
旭　二
社會局長官　丹羽　七郎

双溪水銀鑛
設計探掘
籌備後著手

基隆郡双溪庄牛林。臺灣拇指。唯一水銀鑛山。決由所有。植民補助等。所要經費約二千萬圓。大。計畫移民。依基本。計。定自六月一日起。許。計上六、七萬圓。左設開墾。興耕木所。日昨招集街中。各役員。略已決定。是日參。列樂隊諸藝閣等。須於午前十時在景尾集應。廟前庭。集合。奉安神像駕輿。午前八時半起。在員林。溪校。前十一時出發。按午後一。時抵新店。繞境後入廟。付一般信者參詣。而當日。有配置青年團員及壯丁團。員。與警察官沿途整理。交通機關。目下先有報出參加之音樂如左。

臺東廳耕地萬餘甲
籌移內臺人二千戶
所要諸經費約一千萬圓

臺東廳當局。爲開發東部。棟單用大。利用。今回爲軍川大營及。計。定自六月一日起。許。計上六、七萬圓。左設開墾。興耕木所。日昨招集街中。各役員。略已決定。是日參。列樂隊諸藝閣等。須於午前十時在景尾集應。廟前庭。集合。奉安神像駕輿。午前八時半起。在員林。溪校。前十一時出發。按午後一。時抵新店。繞境後入廟。付一般信者參詣。而當日。有配置青年團員及壯丁團。員。與警察官沿途整理。交通機關。目下先有報出參加之音樂如左。

新竹滿草組
創立總會
組長坂田氏

新竹市滿草加工品。爲本。賣利益。組織。新竹滿草購買販賣。相。爭。諸。斯業。惡影響。乃自前。當局慫慂。以爲經。計。業組合。以圖統制購買販。賣。而謀。諸業者。一同。欣賛同。遂見國滿創立。總會。於市內新。去二十八。假。臺珈琲店。約一萬千。唯對加工技。術。待地方。多數。農民。開披。露。後之發達云。

臺北飛行場施設
籌備夜間離著陸
經費計上明年度豫算

內務局航空。所用無電標。所爲。去五日夜行到北。即于臺北驛構內貿店。盜。取煙草現金等計五十圓。每夜于各處竊盜。現正究。問餘罪云。

滿洲上海
事變行賞

東京二十九日電。滿洲上海兩事變行賞中。社會局長官外日銀總裁等二十九名之行賞。二十九日仰。裁可。發表如左。

旭一二
日銀總裁　土方　久徵
同　同副總裁　深井　英五
旭　二
社會局長官　丹羽　七郎

臺中
圖上戰術

昭和十一年度。在海陸空發後。備後。臺中分團。演習實施。來三十一日午前八時。陸軍各。於第三大隊本部前。演習圖上。戰術云。

賣典銷
品

臺中市公設當舖。訂來三十日。正午起至午後二時。在市役所。構內自動車工廠。公賣品類云。

表彰
人

貴金屬。衣類。什品類云。

臺中
圖上戰術

昭和十一年度。在海陸空發後。備後。臺中分團。演習實施。來三十一日午前八時。陸軍各。於第三大隊本部前。演習圖上。戰術云。

賣典銷
品

臺中市公設當舖。訂來三十日。正午起至午後二時。在市役所。構內自動車工廠。公賣品類云。

表彰
人

貴金屬。衣類。什品類云。

新和軒。臺英社。臺樂會所。有志懇親會長等。多數出席。研究。至夜。向後五年計畫事業。及。經費。答辯。散會。

嘉義
密製藥丸

嘉義郡下原動機工場。計二十六處。七十四基。定期檢查。定六月四日起。至十九日。凡十。六日間。全部。四行。而檢查官。爲行政主任外課員二名云。

線路延長

嘉義地方振興協會。以山地開發。首要交通便利。此回計畫。將乘合自動車線路延長。即竹崎等內地子番路。至竹崎等處。高石自動車部長。于二十八日。赴實地調查。

翠
動可疑

嘉義市榮町派出所。巡查。去二十二日早朝。檢察行動可疑者二名。其一爲虎尾郡西螺街。西螺奎路。年二十六。二爲臺中州竹山郡竹山庄竹山二七四號傳信。年二十四。而以詐。欺疑訊查中。

新和軒。臺英社。臺樂會所。有志懇親會長等。多數出席。研究。至夜。向後五年計畫事業。及。經費。答辯。散會。

嘉義
密製藥丸

嘉義郡下原動機工場。計二十六處。七十四基。定期檢查。定六月四日起。至十九日。凡十。六日間。全部。四行。而檢查官。爲行政主任外課員二名云。

線路延長

嘉義地方振興協會。以山地開發。首要交通便利。此回計畫。將乘合自動車線路延長。即竹崎等內地子番路。至竹崎等處。高石自動車部長。于二十八日。赴實地調查。

翠
動可疑

嘉義市榮町派出所。巡查。去二十二日早朝。檢察行動可疑者二名。其一爲虎尾郡西螺街。西螺奎路。年二十六。二爲臺中州竹山郡竹山庄竹山二七四號傳信。年二十四。而以詐。欺疑訊查中。

臺中
圖上戰術

昭和十一年度。在海陸空發後。備後。臺中分團。演習實施。來三十一日午前八時。陸軍各。於第三大隊本部前。演習圖上。戰術云。

賣典銷
品

臺中市公設當舖。訂來三十日。正午起至午後二時。在市役所。構內自動車工廠。公賣品類云。

表彰
人

貴金屬。衣類。什品類云